

中国の台頭と東アジア国際関係 日米関係の課題を中心に

モンレー国際大学

赤羽恒雄

目次

- 中国の台頭と東アジア地域国際関係
 - 中国の国力の評価
 - 日本への影響
 - アメリカへの影響
 - 韓国への影響
 - ロシアへの影響
- 領土問題__日中・日韓・日露領土問題とアメリカの利害と懸念
 - 尖閣諸島・魚釣島領土問題
 - 竹島・独島領土問題
 - 北方領土・南クリール諸島領土問題
 - 領土問題の重要性__シンボリック的価値と器具的(instrumental)価値
 - 日中・日韓・日露領土問題を巡るアメリカの利害と懸念

- 中国の国力の評価
 - 経済力
 - 軍事力
 - 地域で影響力を増す政治力
 - ソフトパワー__中国的発展モデル
 - 国際政治経済システムにおける中国の役割__国際ルール、貿易、投資、知的財産権、反介入主義等

- 日本への影響

- 日中関係__「熱い経済、冷めた政治」関係
- 日本のソフトパワー__ソフトパワー対中赤字と中国のハードパワー拡大
- 中国の軍事力強化__特に海軍力の増強
- 地域冷戦？__国際政治への影響

- アメリカへの影響

- 米国覇権力の相対的低下と中国の牽制__米国同盟国・友好国の不安
- 地域における米国の経済的利害__地域内経済の対米貿易依存
- 世界ガバナンス__G2, G8/G7, G20に見られる中国の役割拡大

- 韓国への影響

- 韓国経済の対中貿易依存拡大__将来における対中競争
- 文化・社会関係における対中関係__友好と摩擦
- 北朝鮮問題解決における中国への期待
- 南北関係における中国の役割と思惑
- 韓国の「ミドルパワー」志向__理想と現実

- ロシアへの影響

- アメリカを巡る中ロ共通利害
- 地域安定を巡る中ロ共通利害
- 北朝鮮と朝鮮半島を巡る中ロ共通利害
- 対日関係における中国とロシアの利害と思惑
- 中央アジアにおける中国の利害関係と思惑
- ロシア極東における中国の利害とロシアの懸念
- ウクライナ危機を巡る中国とロシアの利害と懸念

領土問題

- 尖閣諸島・魚釣島領土問題
 - 日本と中国の主張
 - 日中両国の最近の動き
 - 台湾の主張と政策
- 竹島・独島領土問題
 - 韓国の主張
 - 日本の主張
- 北方領土・南クリール諸島領土問題
 - 日本の主張__安倍政権の思惑
 - ロシアの主張__プーチン政権の思惑

領土問題の重要性

- シンボリック的価値と器具的(instrumental)価値
- 指導者の正統性、信憑性
- 歴史問題と今日の問題 __ 史実、倫理的正義、法的真理、国内政治との関係
- 解決方法と将来の問題解決への前例(モデル)
__ 力関係による解決、倫理観による解決、国際法にもとづく解決
- 経済的利害 __ 尖閣・魚釣諸島、竹島・独島
- 国際戦略・安全保障上の重要性 __ 東アジアにおける中米関係の要

領土問題解決方法の模索

3つのシナリオ

- 最悪シナリオ__軍事衝突と紛争拡大(日米対中国)
- 軍事衝突に至らない日中対立の継続__「現状」維持)
- 共同開発・管理__領土問題「棚上げ」(日中・日韓における前例)
- 国際エコパークとしての共同管理

領土問題を巡るアメリカの利害と懸念

- 東アジア地域安定
 - 国内政治の背景
 - 国内経済の背景
- アジア・リバランスの意味と意義
 - 米中関係
 - 日米同盟
 - 米韓同盟